



2016年 理学部・医学部 第3問

3 ある箱に1から5までの整数のうちひとつが書かれたカードがそれぞれ1枚入っている。そこから1枚カードをひき、数字を確認してから元の箱に戻す。このような操作を繰り返したとき、 k 回目に取り出したカードの数字を A_k とし、

$$T_n = \sum_{k=1}^n A_k$$

とする。このとき、 T_n が奇数となる確率を p_n とする。次の問いに答えよ。

- (1) p_{n+1} を p_n を用いて表せ。
- (2) 数列 $\{p_n\}$ の一般項を求めよ。
- (3) $\lim_{n \rightarrow \infty} p_n$ を求めよ。

(1) T_{n+1} が奇数となるのは

$$\begin{cases} T_n \text{ が奇数で } A_{n+1} \text{ が偶数} \\ T_n \text{ が偶数で } A_{n+1} \text{ が奇数} \end{cases}$$

のときであるから

$$p_{n+1} = p_n \cdot \frac{2}{5} + (1-p_n) \cdot \frac{3}{5}$$

$$\therefore p_{n+1} = -\frac{1}{5} p_n + \frac{3}{5} //$$

(2) $p_{n+1} - \frac{1}{2} = -\frac{1}{5} (p_n - \frac{1}{2})$

\therefore 数列 $\{p_n - \frac{1}{2}\}$ は初項 $p_1 - \frac{1}{2} = \frac{3}{5} - \frac{1}{2} = \frac{1}{10}$ 、公比 $-\frac{1}{5}$ の等比数列

$$\therefore p_n - \frac{1}{2} = \frac{1}{10} \cdot \left(-\frac{1}{5}\right)^{n-1}$$

$$\therefore p_n = \frac{1}{2} \left\{ 1 - \left(-\frac{1}{5}\right)^n \right\} //$$

(3) $\lim_{n \rightarrow \infty} p_n = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{2} \left\{ 1 - \underbrace{\left(-\frac{1}{5}\right)^n}_{\rightarrow 0} \right\}$

$$= \frac{1}{2} //$$